

令和3年はままつ Good Job 運動市長表彰事例の概要

1 市長賞

タイトル	申請書類の一元化 事例 No. 44971
実践者	西区役所 社会福祉課 障害福祉グループ
概要	<p>市民に住所変更・死亡の届出があった場合、最大で9枚の書類記入を求められることがあった。</p> <p>そこで、障害保健福祉課及び各区の所管課間で調整のうえ、要綱を改正し、全区において届出書等の一元化を図った。</p> <p>これにより、書類一枚で住所変更・死亡の手続きが可能となり、市民負担の大幅な軽減及び職員の窓口対応の時間削減につながった。</p>
評価意見	<p>本課と各区所管課で見直しを実施したことにより、全区統一的な市民サービスの向上が図られたとともに職員の事務時間の削減にもつながった点を評価しました。</p>

2 はままつ福・市長賞

タイトル	タブレット導入による設計・工事監理業務の効率化 事例 No. 45990
実践者	財務部 公共建築課 営繕電気グループ
概要	<p>課内会議での会議資料の印刷、配布、保管、現地調査での大量の図面の持参、紙への記録、印刷に手間とコストを要していた。</p> <p>そこで、職員39人に対し15台のタブレットを導入し、会議や図面の資料をタブレットで閲覧、利用した。</p> <p>これにより、印刷、配布、保管、過去資料の検索、資料へのメモ等のペーパーレス化につながり、事務時間やコストを削減できた。</p>
評価意見	<p>図面等の資料準備にかかる事務負担の軽減とコストダウンにつながり、業務の効率化や財政効果をあげている点を評価しました。また、デジタルスマートシティの推進、ペーパーレス化につながる取組であり、他の職場での展開も期待します。</p>